

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

|                                    |  |                 |                                      |                    |      |             |    |
|------------------------------------|--|-----------------|--------------------------------------|--------------------|------|-------------|----|
| 事業名                                | アジア太平洋地域生物多様性保全推進費   | 担当部局庁           | 自然環境局                                | 作成責任者              |      |             |    |
| 事業開始・終了(予定)年度                      | 昭和57年度   | 担当課室            | 自然環境計画課<br>野生生物課                     | 課長 塚本瑞天<br>課長 亀澤玲治 |      |             |    |
| 会計区分                               | 一般会計   | 施策名             | 5-1 基盤的施策の実施及び国際的取組<br>5-3 野生生物の保護管理 |                    |      |             |    |
| 根拠法令<br>(具体的な<br>条項も記載)            | -  | 関係する計画、<br>通知等  | 海洋基本計画、21世紀環境立国戦略、生物多様性国家戦略<br>2010  |                    |      |             |    |
| 事業の目的<br>(目指す姿を<br>簡潔に。3行程<br>度以内) | アジア太平洋地域において、国際的なサンゴ礁の保全の推進、湿地及びそれを利用する主要な渡り鳥の渡来状況や生息地の状況把握、地域の実情に合った保全管理手法及び普及啓発手法の確立、我が国と他国との間を渡る渡り鳥の保全等を図るため、関係する国、機関、地域住民等と協力して事業を実施する。  |                 |                                      |                    |      |             |    |
| 事業概要<br>(5行程度以<br>内。別添可)           | ①ICRI東アジア地域サンゴ礁保護区ネットワーク戦略及び東アジア地域のサンゴ礁モニタリングネットワークの推進のための国際会議の開催を行う。<br>②新規ラムサール条約湿地の登録に向けて、各候補地に係る情報の収集や、地域住民を対象にラムサール条約湿地の説明を行うとともに、ラムサール条約第10回締約国会議(平成20年10月開催)において採択された「水田決議」の履行促進のために事例収集等を行う。アジア地域の渡り経路全体の渡り性水鳥の個体数変化を把握するため我が国の湿地におけるガンカモ類のモニタリングを行う。<br>③米国、豪州、中国、ロシア、韓国との間で二国間渡り鳥条約・協定等会議を開催するとともに、日米を渡るアホウドリ、日中韓を渡るズグロカモメ等の共同調査事業を行う。 |                 |                                      |                    |      |             |    |
| 実施方法                               | <input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他   |                 |                                      |                    |      |             |    |
| 予算額・<br>執行額<br>(単位:百万円)            |  | 21年度            | 22年度                                 | 23年度               | 24年度 | 25年度要求      |    |
|                                    | 予<br>算<br>の<br>状<br>況  | 当初予算            | 269                                  | 134                | 104  | 66          | 59 |
|                                    |  | 補正予算            | 0                                    | 0                  | 0    | 0           |    |
|                                    |  | 繰越し等            | 0                                    | 0                  | 0    | 0           |    |
|                                    |  | 計               | 269                                  | 134                | 104  | 66          | 59 |
|                                    | 執行額  | 196             | 114                                  | 99                 |      |             |    |
| 執行率(%)                             | 73   | 85              | 95                                   |                    |      |             |    |
| 成果目標及び<br>成果実績<br>(アウトカム)          | ①(アジア・オセアニア重要サンゴ礁ネットワ<br>ーク構築事業)成果指標   | 単位              | 21年度                                 | 22年度               | 23年度 | 目標値<br>(年度) |    |
|                                    | アジア・太平洋地域のサンゴ礁分布図の作成・公開について、作成手法の検討、分布図の作成、公開システムの開発は一律な単位では進捗を表わせない。<br>また、ICRI東アジア地域サンゴ礁保護区ネットワーク戦略の策定・推進戦略の策定作業とその推進については、定量的に評価できない。   | 成果実績            | -                                    | -                  | -    | -           |    |
|                                    | 達成度  | %               | -                                    | -                  | -    |             |    |
| 成果目標及び<br>成果実績<br>(アウトカム)          | ②(アジア地域における生物多様性保全推進<br>費)成果指標   | 単位              | 21年度                                 | 22年度               | 23年度 | 目標値<br>(年度) |    |
|                                    | ラムサール条約の締約国としての責務を遂行し、国際的に減少している湿地の保全及び賢明な利用を図る。なお、湿地保全に資する活動の推進はその時々国内外の状況に応じた適切な対応が求められるため、定量的に評価できるものではない。  | 成果実績            | -                                    | -                  | -    | -           |    |
|                                    | 達成度  | %               | -                                    | -                  | -    |             |    |
| 成果目標及び<br>成果実績<br>(アウトカム)          | ③(アジア地域渡り鳥等国際共同研究推進費)<br>成果指標  | 単位              | 21年度                                 | 22年度               | 23年度 | 目標値<br>(年度) |    |
|                                    | 特に二国間における渡り鳥等に関する情報交換、保全活動プログラムの考案、推進等を進め、国境を越えて移動する渡り鳥の保全を図る。なお、相手国との関係や対象とする鳥類の状況等の中で、臨機応変に事業を進める必要があり、定量的に評価できるものではない。  | 成果実績            | -                                    | -                  | -    | -           |    |
|                                    | 達成度  | %               | -                                    | -                  | -    |             |    |
| 活動指標及び<br>活動実績<br>(アウトプット)         | ①(アジア・オセアニア重要サンゴ礁ネットワ<br>ーク構築事業)活動指標   | 単位              | 21年度                                 | 22年度               | 23年度 | 24年度活動見込    |    |
|                                    | サンゴ礁分布図公開システム開発の検討やICRI東アジア地域サンゴ礁保護区ネットワーク戦略の策定に向け関係機関との調整、情報収集、検討等を実施するため、定量的な活動指標は示せない。  | 活動実績<br>(当初見込み) | -                                    | -                  | -    | -           |    |

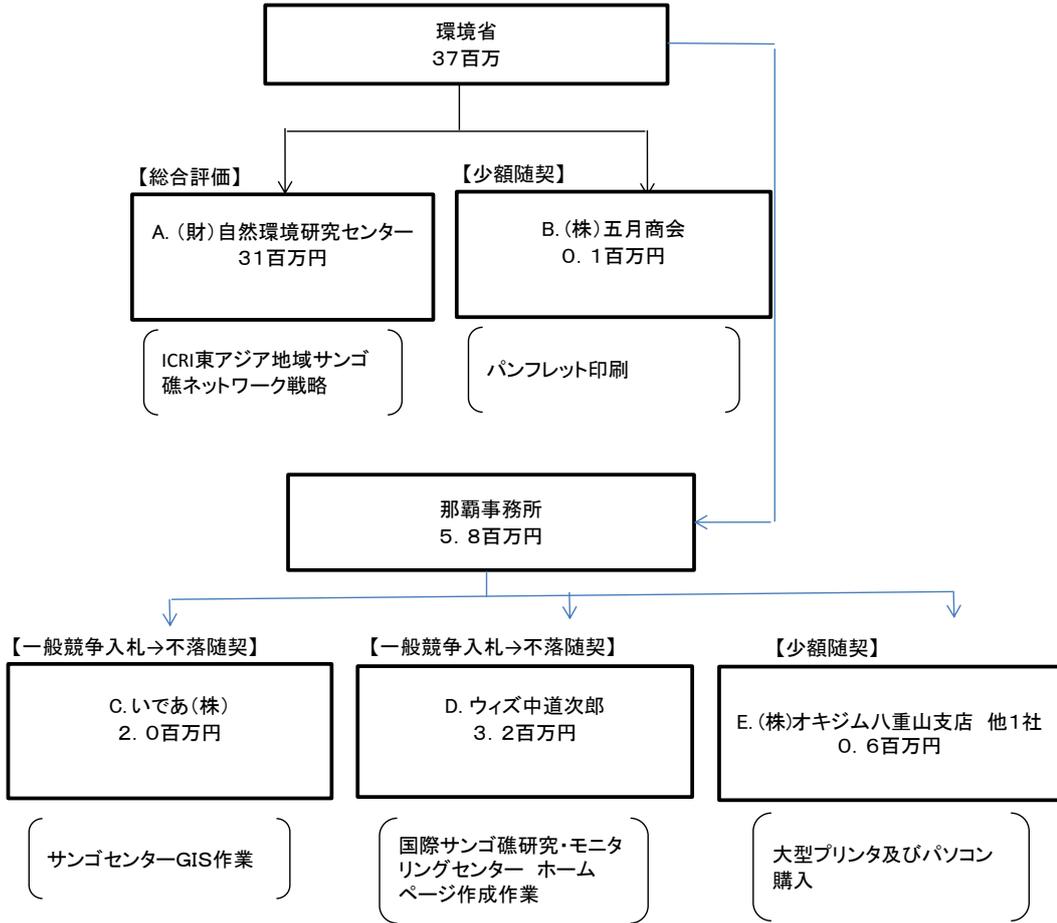
|                        |   |                 |    |      |       |       |          |
|------------------------|---|-----------------|----|------|-------|-------|----------|
| 活動指標及び活動実績<br>(アウトプット) | ②(アジア地域における生物多様性保全推進費)指標  |                 | 単位 | 21年度 | 22年度  | 23年度  | 24年度活動見込 |
|                        | 水田決議国際ワークショップの開催、優良事例集の作成、渡り鳥重要生息地調査、ラムサール条約情報票更新、国際湿地保全連合理事会専門家派遣の実施等。<br>条約締約国等として責務を果たすための能力を質的に高める活動であり、定量的な活動指標は示すことができない。 | 活動実績<br>(当初見込み) | -  | -    | ( - ) | ( - ) | ( - )    |
| 活動指標及び活動実績<br>(アウトプット) | ③(アジア地域渡り鳥等国際共同研究推進費)活動指標   |                 | 単位 | 21年度 | 22年度  | 23年度  | 24年度活動見込 |
|                        | 二国間渡り鳥条約等に基づき行っている活動で、対象とする鳥類の状況等も鑑みつつ、相手国との関係の中で進めているため、定量的な活動指標で示すことができない。  | 活動実績<br>(当初見込み) | -  | -    | ( - ) | ( - ) | ( - )    |
| 単位当たりコスト               | - (円/ )   | 算出根拠            | -  |      |       |       |          |

| 平成24・25年度予算内訳          | 費目                         | 24年度当初予算 | 25年度要求 | 主な増減理由 |
|------------------------|----------------------------|----------|--------|--------|
|                        | ①アジア・オセアニア重要サンゴ礁ネットワーク構築事業 | 環境保全調査費  | 20     |        |
| ②(アジア地域における生物多様性保全推進費) | 環境保全調査費                    | 35       | 30     |        |
| ③(アジア地域渡り鳥等国際共同研究推進費)  | 環境保全調査費                    | 11       | 9      |        |
|                        |                            |          |        |        |
|                        | 計                          | 66       | 59     |        |

| 事業所管部局による点検                                       |   |  |   |
|---|---|--|---|
|   | 評価  | 項目                                       | 評価に関する説明  |
| 目的・予算の状況  | ○   | 広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。                | 日本を含めたアジア・オセアニア地域を対象としており一般国民に直接知られる事業ではないが、生物の広範な移動を考慮すると、地域全体での保全努力がなければ国内の種の保全にも影響が及ぶ。政府レベルの国際的業務であり、国が実施すべき。  |
|   | ○   | 国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。 |   |
|   | —   | 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。                 |   |
| 資金の流れ、費目・使途                                       | ○   | 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。                 | 事業の特殊性により応札者が限られているが、東アジア地域サンゴ礁保護区ネットワーク戦略の策定、サンゴ礁保護区データベースの更新、サンゴ礁分布図の公開、各ラムサール条約湿地をはじめとする湿地生態系の保全活動、渡り鳥保全のための普及啓発活動など、地域の各国の合意に基づいた優先度の高い事業を実施している。特定の受益者はおらず、サンゴ礁生態系、渡り鳥生息地、湿地生態系等から得られる幅広い生態系サービスは、サンゴ礁域や渡り鳥の生息地、湿地生態系を始めとする地域の住民一般が享受する。   |
|   | —   | 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。             |   |
|   | —   | 受益者との負担関係は妥当であるか。                        |   |
|   | —   | 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。            |   |
|   | ○   | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。           |   |
| 活動実績、成果実績   | ○   | 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。                | 当事業は、国際的なサンゴ礁保全及び東アジア・オーストラリア地域の渡り鳥の渡り経路の保全というユニークな枠組みであるICRI(国際サンゴ礁イニシアティブ)及びEAAFP(東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ)に対応するものであり、これらに参与している事業者は日本においては非常に限られている。東アジア地域では、戦略の策定、サンゴ礁保護区データベースの更新、サンゴ礁分布図の公開、渡り鳥の保全等に関する普及啓発などを着実に進めている。各国のサンゴ保全担当者や、渡り鳥・湿地保全担当者に、地域レベルの課題を調整する機会を提供することで、ヨハネスブルク行動計画の海洋保護区ネットワーク構築といった目的や、生物多様性条約の愛知目標の達成にも資するものである。 |
|   | ○   | 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。             |   |
|   | —   | 活動実績は見込みに見合ったものであるか。                     |   |
|   | —   | 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。  |   |
|   | —   | ※類似事業名とその所管部局・府省名                        |   |
|   | ○   | 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。                 |   |
| 点検結果  | <p>①について、サンゴ礁は、GB03(地球規模生物多様性概況第3版)においてその危機が報告されるとともに、地球温暖化や海洋酸性化に脆弱な生態系として生物多様性条約の愛知目標においても名指しで挙げられるなど、近年ますます保全の必要性が高まっている生態系である。また、このための一つの手段である海洋保護区の設定は、愛知目標において沿岸・海域の10%という数値目標が定められている。この中で、当事業においてはICRI東アジア地域サンゴ礁保護区ネットワーク戦略を2010年を策定しており、これを基に今後も愛知目標等の達成に関連の深い活動を実施することで危機に対応することが期待されることから、今後とも限られた予算の中で効率的な調達と効果的な執行に努める。</p> <p>②について、ラムサール条約の管理当局等としての環境省の主たる責務として、1.登録湿地のワイズユース、保全推進 2.湿地保全の必要性や保全のあり方に係る普及啓発 3.登録湿地の状況把握が求められている。我が国は国際的に重要な湿地として登録されているラムサール条約湿地を国内に46有しており、これらの湿地を中心に1.~3.に係る活動を展開し、その内容や結果を3年に1度の締約国会議等で報告する義務がある。また、締約国会議で採択された決議等の推進について、国内の関係者にも共有し、協働して推進していくことが必要である。とりわけ日韓共同で提案し、全会一致で採択された水田決議の履行には、提案者として、また当分野におけるアジアの先駆者としても主導的役割が期待されており、引き続き業務の継続が必要である。なお、業務の実施にあたっては、環境省職員が関係者とともに実施方法等についてより効果的な内容となるよう、協議の上、実施している。</p> <p>③について、二国間渡り鳥条約はほぼ2年に1回開催され、渡り鳥の保全や共同調査等について、議論及び情報共有がなされる。条約会議の結果に基づき、最低限の共同調査を進めていくことができなければ、本条約は絵に描いた餅でしかなくなるため、その履行は必須である。なお、調査内容等に係る相手国との協議に当たっては、必要性及びその後の保全活動への展開について吟味するとともに、その実施に当たっても常に効率等を模索し、対象種や生息地の保全に効果的な手法を持って実施していく。</p> |  |   |
| 予算監視・効率化チームの所見                                    |   |  |   |
| 一部改善  | 事業内容を重点化し、事業を効率化に実施することにより、予算額を節減すべき。   |  |   |
| 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)          |   |  |   |
| 縮減  | 事業を効率的に実施するよう努めるとともに、事業内容を重点化することにより、概算要求額を減額。  |  |   |
| 補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載) |   |  |   |
| 関連する過去のレビューシートの事業番号                               |   |  |   |
| 平成22年行政事業レビュー                                     | 162   | 平成23年行政事業レビュー                            | 156   |

※平成23年度実績を記入

○平成23年度アジア・オセアニア重要サンゴ礁ネットワーク構築事業



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

| A.(財)自然環境研究センター |   |             |    |    |             |
|-----------------|---|-------------|----|----|-------------|
| 費目              | 使途  | 金額<br>(百万円) | 費目 | 使途 | 金額<br>(百万円) |
| 人件費             |   | 13          |    |    |             |
| 旅費              | 職員、議長招聘、ITEMS4派遣、ICRI及びGCRMN東アジア地域会合への参加者招聘 | 9           |    |    |             |
| 諸謝金             | 議長及び記録者                                     | 0.2         |    |    |             |
| 借料及び損料          | 会場費等  | 3           |    |    |             |
| 印刷製本            | 業務報告書、GCRMN太平洋地域現況報告書、会議資料                  | 1           |    |    |             |
| その他             | 一般管理費、消費税等                                  | 5           |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
| 計               |   | 31          | 計  |    | 0           |
| C.いであ(株)        |   |             |    |    |             |
| 費目              | 使途  | 金額<br>(百万円) | 費目 | 使途 | 金額<br>(百万円) |
| 人件費             | サンゴセンターGIS作業                                | 1.7         |    |    |             |
| その他             | 一般管理費、消費税等                                  | 0.3         |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
| 計               |   | 2           | 計  |    | 0           |
| D.ウイズ中道次郎       |   |             |    |    |             |
| 費目              | 使途  | 金額<br>(百万円) | 費目 | 使途 | 金額<br>(百万円) |
| 人件費             | ウェブサイト構築、データベース設定等                          | 2.6         |    |    |             |
| 旅費              | サーバ設定                                       | 0.1         |    |    |             |
| その他             | 一般管理費、消費税等                                  | 0.5         |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
| 計               |   | 3.2         | 計  |    | 0           |
|                 |   |             |    |    |             |
| 費目              | 使途  | 金額<br>(百万円) | 費目 | 使途 | 金額<br>(百万円) |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
|                 |   |             |    |    |             |
| 計               |   | 0           | 計  |    | 0           |

支出先上位10者リスト

A.

|   | 支出先           | 業務概要                            | 支出額<br>(百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|---------------|---------------------------------|--------------|------|-----|
| 1 | (財)自然環境研究センター | 平成23年度アジア・オセアニア重要サンゴ礁ネットワーク推進業務 | 31           | 1    | 99  |

B.

|   | 支出先     | 業務概要     | 支出額<br>(百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|---------|----------|--------------|------|-----|
| 1 | (株)五月商会 | パンフレット印刷 | 0.1          | 少額随契 | —   |

C.

|   | 支出先    | 業務概要         | 支出額<br>(百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|--------|--------------|--------------|------|-----|
| 1 | いであ(株) | サンゴセンターGIS作業 | 2            | 1    | 不落  |

D.

|   | 支出先     | 業務概要              | 支出額<br>(百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|---------|-------------------|--------------|------|-----|
| 1 | ウィズ中道次郎 | サンゴセンターウェブサイト更新業務 | 3.2          | 0    | —   |

E.

|   | 支出先          | 業務概要      | 支出額<br>(百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|--------------|-----------|--------------|------|-----|
| 1 | (株)オキジム八重山支店 | 大型プリンタの購入 | 0.2          | 少額随契 | —   |
| 2 | エプソンダイレクト(株) | パソコン購入    | 0.4          | 少額随契 | —   |

○平成23年度アジア地域における生物多様性保全推進費

環境省  
43百万円

一般事務費  
2百万円

アジア地域におけるラムサール条約湿地の保全と賢明な利用や渡り鳥保護を進めるため、ラムサール条約のワイズユースの推進やアジア地域の新規登録支援等を実施するとともに、東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップの国内外における推進・普及啓発を実施、支援。

【総合評価、一般競争入札、少額随意契約】

A.  
NPO法人 日本国際湿地保全連合  
一般社団法人 BLA等 (13件)  
35百万円

地方環境事務所  
4百万円  
(6件)

生物多様性センター  
2百万円

水田における生物多様性向上の優良事例収集、シギ・チドリ類追跡調査、東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップ事業推進 等

【一般競争入札】  
B. (株)数理計画  
2百万

国内のガンカモ類の生息状況調

那覇自然環境事務所

長野自然環境事務所

中国四国地方環境事務

中部地方環境事務所

北海道地方環境事務所

東北地方環境事務

【少額随意契約】  
C. 宮古野鳥の会等 (3件)  
1百万

【少額随意契約】  
D. ラムサールセンター  
0.5百万

【少額随意契約】  
E. アジア航測(株)岡山営業所  
0.5百万

【少額随意契約】  
F. (株)環境アセスメントセンター  
0.5百万円

【少額随意契約】  
G. (公財)日本野鳥の会他  
0.8百万

【少額随意契約】  
H. 日本雁を保護する会  
0.4百万

各事務所管内におけるラムサール条約情報票作成に係る調査等

ふゆみずたんぼパンフレット英語版作成、印刷

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

| A. 一般社団法人 パードライフインターナショナル・アジアディビジョン |  |              | E. |     |              |
|-------------------------------------|--|--------------|----|-----|--------------|
| 費目                                  | 使 途                                      | 金 額<br>(百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額<br>(百万円) |
| 人件費                                 | 職員の人件費                                   | 3            |    |     |              |
| 旅費                                  | パートナー会議(インドネシア・パレンバン)への参加                | 3            |    |     |              |
| 諸謝金                                 | 国内コーディネーター3名他、国内連絡会出席関係者                 | 3            |    |     |              |
| 諸謝金                                 | ベースラインアセスメント実施に係る費用                      | 2            |    |     |              |
| 印刷製本費                               | 普及啓発用パンフレットのデザイン・印刷およびポスターの印刷、業務報告書、会議資料 | 2            |    |     |              |
| その他                                 | 一般管理費等                                   | 1            |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
| 計                                   |  | 14           | 計  |     |              |
| B. (株)数理計画                          |  |              | F. |     |              |
| 費目                                  | 使 途                                      | 金 額<br>(百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額<br>(百万円) |
| 人件費                                 |  | 0.6          |    |     |              |
| 諸謝金                                 | 専門家ヒアリング                                 | 0.2          |    |     |              |
| 旅費                                  | 打合せ、専門家ヒアリング                             | 0.2          |    |     |              |
| 印刷製本費                               | 報告書、図面の印刷                                | 0.6          |    |     |              |
| その他                                 | 郵送費その他                                   | 0.4          |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
| 計                                   |  | 2            | 計  |     |              |
| C.                                  |  |              | G. |     |              |
| 費目                                  | 使 途                                      | 金 額<br>(百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額<br>(百万円) |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
| 計                                   |  |              | 計  |     | 0            |
| D.                                  |  |              | H. |     |              |
| 費目                                  | 使 途                                      | 金 額<br>(百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額<br>(百万円) |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
|                                     |  |              |    |     |              |
| 計                                   |  |              | 計  |     |              |

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

|    | 支出先                | 業務概要                             | 支出額<br>(百万円) | 入札者数   | 落札率 |
|----|--------------------|----------------------------------|--------------|--------|-----|
| 1  | 一般社団法人バードライフ・アジア   | 東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップの推進 | 14           | 1      | 99  |
| 2  | 一般社団法人バードライフ・アジア   | 東南アジアにおける湿地管理の促進                 | 6            | 1      | 90  |
| 3  | (財)山階鳥類研究所         | シギ・チドリ類の渡り経路の調査等                 | 4            | 1      | 99  |
| 4  | NPO法人 バードライフ・アジア   | 二国間渡り鳥条約の開催支援等                   | 3            | 1      | 99  |
| 5  | ラムサールセンタージャパン      | アジア湿地シンポジウムの開催支援                 | 3            | 協定方式   | -   |
| 6  | NPO法人 日本国際湿地保全連合   | 日本のラムサール条約湿地(日本語改訂版)の作成          | 1            | 少額随意契約 | -   |
| 7  | (株)地域計画            | ラムサール条約湿地の集水域把握                  | 1            | 少額随意契約 | -   |
| 8  | ラムサール・ネットワーク日本水田部会 | 水田関係ブックレット作成                     | 1            | 少額随意契約 | -   |
| 9  | 五月照会               | 水田決議パンフ・オウムマニュアル印刷               | 0.8          | 少額随意契約 | -   |
| 10 | ラムサール・ネットワーク日本     | 「世界湿地の日」ツールキット翻訳及び印刷業務           | 0.6          | 少額随意契約 | -   |

B.

|   | 支出先     | 業務概要               | 支出額<br>(百万円) | 入札者数   | 落札率 |
|---|---------|--------------------|--------------|--------|-----|
| 1 | (株)数理計画 | 国内におけるガンカモ類の生息状況調査 | 2            | 一般競争入札 | 66  |

C.

|   | 支出先        | 業務概要  | 支出額<br>(百万円) | 入札者数   | 落札率 |
|---|------------|---|--------------|--------|-----|
| 1 | 宮古野鳥の会     | ラムサール条約湿地登録を目指している与那覇湾について、登録に際して必要な当該区域の基礎情報がまとめられた情報票(RIS)を作成 | 0.4          | 少額随意契約 | -   |
| 2 | (株)ブレック研究所 | ラムサール条約登録湿地である漫湖について、RISを更新                                     | 0.4          | 少額随意契約 | -   |
| 3 | (株)国建      | ラムサール条約登録湿地である慶良間諸島海域について、RISを更新                                | 0.4          | 少額随意契約 | -   |

D.

|   | 支出先       | 業務概要   | 支出額<br>(百万円) | 入札者数   | 落札率 |
|---|-----------|--|--------------|--------|-----|
| 1 | ラムサールセンター | ラムサール条約湿地「弥陀ヶ原・大日平(仮称)」の登録に向けた説明会及びシンポジウムの開催 | 0.5          | 少額随意契約 | -   |

E.

|   | 支出先           | 業務概要                                   | 支出額<br>(百万円) | 入札者数   | 落札率 |
|---|---------------|--|--------------|--------|-----|
| 1 | アジア航測(株)岡山営業所 | 新規にラムサール条約登録湿地となる宮島について、登録区域等を示した図面を作成 | 0.5          | 少額随意契約 | -   |

F.

|   | 支出先             | 業務概要                                      | 支出額<br>(百万円) | 入札者数   | 落札率 |
|---|-----------------|---|--------------|--------|-----|
| 1 | (株)環境アセスメントセンター | 新規にラムサール条約登録湿地となる中池見湿地について、登録区域等を示した図面を作成 | 0.5          | 少額随意契約 | -   |

G.

|   | 支出先            | 業務概要  | 支出額<br>(百万円) | 入札者数   | 落札率 |
|---|----------------|---|--------------|--------|-----|
| 1 | (公財)日本野鳥の会     | ラムサール条約登録湿地であるウトナイ湖について、RISを更新                                | 0.4          | 少額随意契約 | -   |
| 2 | (財)北海道環境財団     | ラムサール条約湿地登録を目指している大沼について、登録に際して必要な当該区域の基礎情報がまとめられた情報票(RIS)を作成 | 0.2          | 少額随意契約 | -   |
| 2 | (株)地域環境計画北海道支社 | ラムサール条約湿地登録を目指している大沼について、登録に際して必要な当該区域の区域図を作成                 | 0.2          | 少額随意契約 | -   |

H.

|   | 支出先       | 業務概要                   | 支出額<br>(百万円) | 入札者数   | 落札率 |
|---|-----------|------------------------|--------------|--------|-----|
| 1 | 日本雁を保護する会 | ふゆみずたんぼパンフレットの英語版の改訂作業 | 0.4          | 少額随意契約 | -   |

○平成23年度アジア地域渡り鳥等国際共同研究推進費

環境省  
19百万円

執行管理

二国間渡り鳥条約等に基づく会議結果や相手国との意見交換に基づき日米共同によるアホウドリ幼鳥の追跡調査、日ロ共同によるオオワシの生息状況調査及びデータ整理、日中共同によるズグロカモメの衛星追跡調査等を企画した。

【随意契約】

【一般競争入札】

A. (財)山階鳥類研究所  
7百万円

B. (財)山階鳥類研究所  
7百万円

釧路自然環境事務所  
4.4百万円

那覇自然環境事務所  
0.6百万円

日米アホウドリ  
共同調査

日中ズグロカモメ  
共同調査

【参加者確認公募, 少額随意契約】 【少額随意契約】

アホウドリ幼鳥の衛星追跡  
の実施

ズグロカモメの衛星追跡  
の実施

C. (株)猛禽類医学研究  
所、2件  
4.4百万円

D. 日本工機(株) 他5社  
0.6百万円

日ロオオワシ  
共同調査

クロツラヘラサギ等の  
保護

オオワシの生息状況調  
査およびデータ整理

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

| A.(財)山階鳥類研究所  |            |              | E. |     |              |
|---------------|------------|--------------|----|-----|--------------|
| 費目            | 使 途        | 金 額<br>(百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額<br>(百万円) |
| 人件費           |            | 1            |    |     |              |
| 消耗品費          | 発信機代等      | 2            |    |     |              |
| 借料及び預料        | 渡船料等       | 2            |    |     |              |
| 通信運搬費         | 位置データ受信料等  | 1            |    |     |              |
| その他           | 一般管理費、消費税等 | 1            |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
| 計             |            | 7            | 計  |     | 0            |
| B.(財)山階鳥類研究所  |            |              | F. |     |              |
| 費目            | 使 途        | 金 額<br>(百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額<br>(百万円) |
| 人件費           |            | 2            |    |     |              |
| 旅費            | 現地調査旅費     | 2            |    |     |              |
| 消耗品費          | 発信機代等      | 1            |    |     |              |
| その他           | 一般管理費、消費税等 | 2            |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
| 計             |            | 7            | 計  |     | 0            |
| C.(株)猛禽類医学研究所 |            |              | G. |     |              |
| 費目            | 使 途        | 金 額<br>(百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額<br>(百万円) |
| 人件費           |            | 1.5          |    |     |              |
| 消耗品費          | 発信機代等      | 1.0          |    |     |              |
| その他           | 一般管理費、消費税等 | 1.1          |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
| 計             |            | 3.6          | 計  |     | 0            |
| D.            |            |              | H. |     |              |
| 費目            | 使 途        | 金 額<br>(百万円) | 費目 | 使 途 | 金 額<br>(百万円) |
|               |            |              |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
|               |            |              |    |     |              |
| 計             |            | 0            | 計  |     | 0            |

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごと  
 に最大の金額が支出され  
 ている者について記載す  
 る。使途と費目の双方で  
 実情が分かるように記  
 載)

支出先上位10者リスト

A.

|   | 支出先        | 業務概要            | 支出額<br>(百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|------------|-----------------|--------------|------|-----|
| 1 | (財)山階鳥類研究所 | アホウドリ幼鳥の衛星追跡の実施 | 7            | 随意契約 | -   |

B.

|   | 支出先        | 業務概要           | 支出額<br>(百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|------------|----------------|--------------|------|-----|
| 1 | (財)山階鳥類研究所 | ズグロカモメの衛星追跡の実施 | 7            | 1    | 91  |

C.

|   | 支出先         | 業務概要  | 支出額<br>(百万円) | 入札者数 | 落札率 |
|---|-------------|---|--------------|------|-----|
| 1 | (株)猛禽類医学研究所 | 日ロ共同調査案に基づいて発信機による環境利用・行動特性を把握。オオワシ保全データベースを構築及びリリースを作成 | 3.6          | 1    | 95  |
| 2 | (株)猛禽類医学研究所 | Telemetry Solutions社バックパック型GPSデータ受信用ベースステーション外購入        | 0.8          | 1    | 95  |

D.

|   | 支出先          | 業務概要   | 支出額<br>(百万円) | 入札者数   | 落札率 |
|---|--------------|--|--------------|--------|-----|
| 1 | 日本工機(株)      | クロツラヘラサギ等の緊急捕獲及び保護に向けたネットランチャーAL等購入            | 0.1          | 少額随意契約 | -   |
| 2 | (株)メイクマン豊見城店 | クロツラヘラサギ等の緊急捕獲及び保護に向けた園芸支柱イボ竹・XBEAM替刃折込鋸等購入    | 0.1          | 少額随意契約 | -   |
| 4 | (有)ネクスト      | クロツラヘラサギ等の緊急捕獲及び保護に向けたボルトレスラック購入               | 0.1          | 少額随意契約 | -   |
| 3 | (株)沖縄ヤマダ電機   | クロツラヘラサギ等の緊急捕獲及び保護に向けた電子機器等購入                  | 0.1          | 少額随意契約 | -   |
| 5 | (株)米須釣具      | クロツラヘラサギ等の緊急捕獲及び保護に向けたボート用ポンプ等購入               | 0.1          | 少額随意契約 | -   |
| 6 | (有)サンノリー     | クロツラヘラサギ等の緊急捕獲及び保護に向けたエクセルチェストハイウェーダーLF-220等購入 | 0.1          | 少額随意契約 | -   |